

花粉症の治療について

ふくだ耳鼻咽喉科クリニック

福田 洋一郎 先生

毎年、春の訪れとともにやってくるのが多くの人を悩ませるスギ花粉症のシーズンです。つらい季節を少しでも快適に乗り切るためには飛散時期に応じた早めの対処が必要です。予防には、外出時に眼鏡やマスクをつけて花粉が鼻や目に入らないようにすることが大切ですが、花粉症治療の中心にあるのは薬物療法です。

よく「花粉症が一発で治る注射があると聞いたのですが？」と患者さんから問い合わせがあります。ステロイド薬と呼ばれる薬には、強力な抗アレルギー作用があり、花粉症の症状に対して非常に効果的です。かつては長期間作用型のステロイド薬を花粉症患者さんに筋肉注射する治療が頻繁に行われていたこともあって、1回の注射で花粉症が治る「魔法の薬」と認識されていたことがありました。一方で、ステロイド薬には糖尿病や胃・十二指腸潰瘍などの副作用が高率で起こる可能性があるため、現在では点鼻したり、重症の花粉症患者さんに対してのみ短期間内服してもらうことはありますが、花粉症の治療としてこの薬の注射を行うことは一般的ではありません。

現在花粉症に対して最も用いられている薬は、抗ヒスタミン薬と呼ばれるもので、市販されている花粉症薬の多くにもこの成分が含まれています。この薬は、くしゃみや鼻水によく効き、効果が現れるまでの時間が短いなどの長所がある一方で、鼻詰まりに対する効果は低く、すべての花粉症患者さんに適した薬とは言い切れません。鼻詰まりを伴う人には抗ロイコトリエン薬と呼ばれる薬や点鼻薬などが、また、薬による治療があまり効果のない人には手術を勧めることもあります。さらには、花粉症を根本から治したい人には免疫療法などの治療法もあります。花粉症治療にはそれぞれの症状や重症度に見合った治療法があるので、困っている人はぜひ一度、医療機関で受診されることをお勧めします。